

### 第11回 全国空手道選手権大会 【一般四部】優勝



永木 満 選手

7・8月に愛媛県で開催された同大会の型の部一般四部で優勝した永木選手に10月8日、かがやき松山大賞が贈られました。

永木選手は「自己管理はもちろん、生涯空手を目指して若い人の空手の指導や育成に一から取り組むとともに、高齢者・障害者向けの車いす空手の普及に努めたいです」と今後の抱負を述べました。

### ととん科学!! 中高生ら実験にチャレンジ

最先端のタンパク質研究成果を発信する「プロジェクト・アイランド・松山国際シンポジウム2010」が開催され、9月23日には総合コミュニケーションセンターで一般向け体験セミナーがありました。参加した中高生ら約110



試験管の中でタンパク質を作る実験に挑戦

人は、動植物のすべてがタンパク質で出来ていることや、タンパク質の最先端研究などを学びました。また実際に、プロコラーゲンからデオキシリボ核酸(DNA)を取り出す実験などに楽しみながら取り組みました。



今岡 真由さん  
新田青雲中3年

話は難しかったけれど、実験を通してタンパク質の役割を理解できました。

お問い合わせは、地域経済課 ☎948 6710・FAX 934 844へ

### 11月9日は「119番の日」

「119番の日」は、国民の消防に対する理解を深め、防火・防災意識の高揚を図るための日として昭和62年に設定されました。

#### 「119番」は緊急電話

昨年の消防局への119番通報は、3万7528件で、1日平均103件です。このうち火災・救急などの災害通報は2万5177件(54.7%)で、問い合わせ・間違いなどの災害以外の通報が1万7011件(45.3%)も占めています。19番は、皆さんの生命・財産を守る大切な緊急電話です。適正な利用をお願いします。【緊急以外の問い合わせ先】火災情報など ☎925 6622

救急病院の案内 ☎925 6633

#### 「モバイル松山消防」のお知らせ

市内を対象とした火災・気象情報などを、皆さんの携帯電話やパソコンに配信します。

#### 【登録方法】

①登録用アドレス(mty@psmail.jp)に空メールを送信②すぐに返信用メールが届く③届いたメールに記載されたURL(情報を示す記述)にアクセス④利用規約に同意の上、登録画面へ⑤必要な情報にチェックを入れ、登録ボタンを押す⑥登録完了メールが届く(登録完了)

お問い合わせは、(消)通信指令課 ☎926 9200・FAX 926 9198へ

### 「だから、ことば」作品 市民審査

#### お気に入りのことばに投票しよう!

7・9月にかけて「絆(きずな)ずな」をテーマに募集した「だから、ことば」に全国から1万2200点の作品の応募が寄せられました。そこで市長賞・優秀賞25作品程度を決定する最終選考に先立ち、市民審査を実施します。

【審査方法】全応募作品から1次選考された100作品(ホームページ<http://www.kotobanochikara.net/>および総合コミュニケーションセンター1階コミュニティプラザ)を11月28日(日)から、次のとおり変更します。

【日程】平成23年2月20日(日)【会場】総合コミュニケーションセンター1階コミュニティプラザ

みんな誰かの宝物。前回のことば作品

お問い合わせは、国際文化振興課 ☎948 6634・FAX 943 9001へ

### 平成23年4月から「ペットボトル」の分別収集が始まります

ペットボトルの生産量は、本市が現在の7種10分別でのごみ収集を開始した平成9年当時と比べて、約2.6倍も増えています。また技術革新によって軽量化のボトルが作られているため、生産量の増加割合以上の本数が社会に出回っていると考えられます。



5~7月に実施したモデル地区の状況

このような状況の下、ペットボトルの資源価値の高まりや適正なリサイクルの推進などから今年度、ペットボトル単独での収集を5地域でモデル的に実施。アンケートでの意見などを踏まえた結果、ペットボトル本体のみについて

「月2回の収集」を平成23年4月から、全市域で開始することとしました。なお来年度からの実施に当たり、12月以降順次、地域で説明会を開催するほか、チラシの回覧など、周知活動を実施していきます。各地域で説明会の案内がありましたら、ぜひご参加ください。

### 消費者シンポジウム2010開催

消費者啓発などを目的に「消費者シンポジウム2010」を10月3日、コムズで開催。菊地幸夫弁護士を迎えての講演会や「安全・安心な暮らしのために」をテーマに市長と市民が直接対話する、市長とみんなのわくわくトークがあり、約200人の参加者は熱心に聞き入っていました。



### 市政スポット



#### 城山公園で新能

堀之内の城山公園やすらぎ広場で10月1日、第9回松山城新能を開催し、約850人が幽玄の世界を堪能しました。人間国宝の喜多流能楽師・友枝昭世さんによる舞囃子「松風」や、能「蟬丸」、大蔵流狂言「棒縛り」の演目が披露されると、観客からは盛大な拍手が送られました。

### 心ほのぼの

#### 市民が見つけた善行事例紹介



榊井勝さんは、2年ほど前から早朝の城山登山道を、たばこの吸い殻や目立ったごみなどを拾いながら歩いていきます。城山登山をする皆さんをはじめ観光客にも、ごみのない松山を楽しんでいただけたらと思います。(推薦者・忽那大左武郎さん)

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948 6338・FAX 934 3157へ

平成23年度～

**ペットボトルのみ**  
月2回の収集  
(プラごみとは別の曜日)

●ペットボトルはキャップとラベルをはずし本体のみ

**分別**

**プラスチック製容器包装**  
週1回の収集

●キャップ、ラベル、容器包装プラなど、マーク表示のもののみ

**分別**

**プラスチック製容器包装**  
週1回の収集

平成18～22年度

**分別変更イメージ**

お問い合わせは、清掃課 ☎921-5516・FAX 921-6311へ